

平成22年度に建設工事で発生した事故事例（落下物・飛来物による事故）

事故概要:

鉄筋を径別に仕分けするためクレーン吊り上げ作業を実施中に、作業員が吊荷の下方に仮置きされた別の鉄筋を取ろうとしたところ、吊荷を押ししまい、吊荷がワイヤーから外れ落ち、作業員の左足に当たり負傷した。

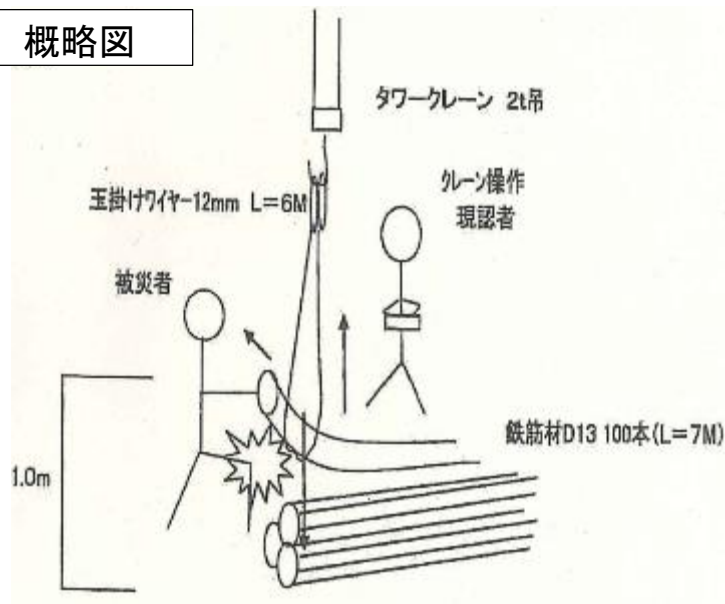
事故原因:

- ・玉掛け方法が不適切であった
- ・吊り上げ作業中に吊荷の下に作業員が入った

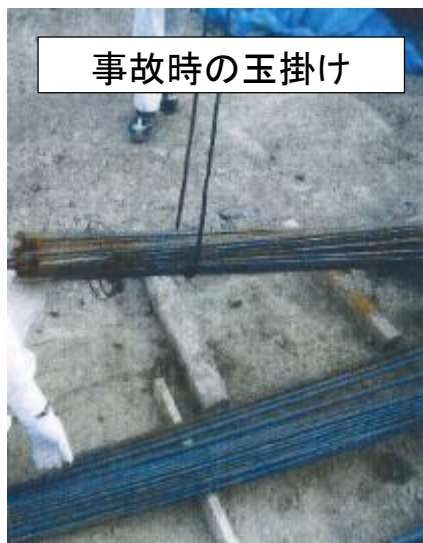
改善対策:

- ・容易に外れない玉掛けの実施を徹底
- ・安全教育の徹底

概略図



事故時の玉掛け



好ましい玉掛け



分類: 鉄筋工、クレーン吊

被害状況: 4週間の安静加療(左足関節内果骨折)